



日本共産党台東区議会議員団

あき ま ひろし
秋 間 洋

くらしを応援する施策について (高齢者)

問 75歳以上の医療費を無料にするよう、都に要望すべきと考えるが、どうか。また、本区が先陣を切って始めてはどうか。**答** 医療費の一部自己負担金は、現役世代と高齢者世代を通じて負担と給付の公平性を図るなどの観点から定められているものです。制度の趣旨を踏まえ、財政への影響も考慮すると、医療費の無料化は困難であると考えています。また、都への要望についても同様です。**問** 高齢者入浴券の枚数を現在の2倍にすべきではないか。**答** 高齢者入浴券の事業は、ひとり暮らし高齢者の閉じこもり防止、健康保持などの成果を上げてきました。従って、入浴券については、今後も現状の支給枚数を維持していきます。

くらしを応援する施策について (子育て・教育)

問 小中学校の保護者の教育費負担の実態を把握する調査をいつ行うのか。また、その結果を負担軽減にどう結びつけるのか。**答** 現在、独自

調査を行うため、調査項目・方法等の検討を進めており、準備が整い次第、早急に実施します。その後の対応については、保護者負担の実態を把握した上で検討していきます。**問** 今年度の学校給食費の補助額をさらに増額し、平成20年度の負担額のレベルに抑えるべきである。また、来年度以降も補助を実施すべきと考えるが、どうか。**答** 給食費の軽減は、改定にあたり、生活支援の観点から、激変緩和策を講じたものです。補助を増額することや、22年度以降も継続して実施することは考えていませんが、来年度の給食費の算定にあたっては、今後の諸物価の動向も見定めた上で、額を設定していきます。**問** 高校を経済的理由で中退せざるを得ない生徒の数を早急に調査すべきである。また、区の奨学金制度がさらに活用されるようにすべきと考えるが、どうか。**答** 区民の高校中退者の調査については、個人情報であり実施は難しいと考えています。奨学金制度は、高校入学予定者だけではなく、高校在学学生も対象であることを周知していくとともに、有効な周知の方法についても検討していきます。**問** 本区では、この4月、昨年水準の保育所待機児童が生じている。来年度の認可保育所の建設計画を前倒しし、今年度中に建設して、子育て世帯を応援すべきと考えるが、どうか。**答** 急増する申請者に迅速に対応するため、区立保育園の定数を見直すとともに、新たな認証保育所の誘致も進めていきます。認可保育所の整備を前倒しすることについては、現在、開設場所など具体的な検討をしているところです。



いぶきの会

ほり こし ひて お
堀 越 秀 生

**平成19年度の税制改正に伴う
国民健康保険料について**

問 税制改正による住民税のフラット化に伴い、国民健康保険料の制度改正が平成19年度から行われており、この間、低所得者層の保険料が増加する事例もあったと聞いている。高齢化等による医療費の伸び率で保険料が増加することは想定されるが、一方で税制改正による値上げとの声もある。23区統一の保険料算定方式を採用する本区では独自にできることは限られているが、保険料についてどのような展望を持っているのか、区長に伺う。

答 保険料は所得割と均等割で構成されていますが、所得割の算出基礎が

住民税となっていることから、フラット化により区民税率が一定となったため、低所得者の方々に影響がありました。そのため、保険料増額に対する激変緩和措置を平成19年度と20年度に実施しました。21年度は、住民税により算定される保険料への影響を抑えるため、所得割率を下げています。保険料の算定については23区で新たな方式を検討しています。

ドッグランについて

問 今年度の予算には、犬を連れた人と地域住民との共生や子どもの安全等の観点から検討した、「公園のペットコミュニティエリアのモデル実施」事業があるが、この事業を通して行政が行おうとしていることはどのようなことなのか。具体的にはどの時期に、どのような事業を行うのか、区長に伺う。**答** 本年秋頃に2週間程度の期間、2カ所の公園の一部を利用して試行する予定です。その中で、管理や利用のあり方などについての課題を確認し、その結果を踏まえ、ペットをめぐる公園利用のあり方について検討していきます。



台東区議会自由民主党

たか もり きみこ
高 森 喜美子

**国立西洋美術館の世界遺産登録の
推進と関連施策について**

問 世界遺産登録の推進について①イコモスの勧告を覆し登録された石見銀山の取組みを調査し、参考にしてはどうか。②記載延期の決定を受けた場合、今後、どのような取組みを行うのか。③区民が世界遺産の認識を深められる取組みを行ってはどうか。**答** ①引き続き情報収集に努めます。②指摘事項を検証し、次回の登録推薦に向け体制を整えます。③リーフレットの作成、シンポジウムの開催など、積極的な事業展開を図ります。

問 世界遺産に登録された場合、上野公園口とその周辺の整備が必要となる。都、JR、本区による協議機関を作り、検討を進めてはどうか。

答 関係の方々与世界遺産登録の際の環境整備に向けて、鋭意、検討を進めます。**問** 世界遺産登録を見据え、戦略的観光施策をどのように進めていくのか。**答** 新観光ビジョンを策定し、具体的な施策展開を図り、全力で取り組みます。

区立図書館と学校図書館について

問 ①図書館に特色を持たせるための計画目標をたて、蔵書の分野別把握、選定・評価、区民ニーズの調査等を行い、進捗状況を公表してはどうか。②レファレンスサービスについて、コーナー設置や職員のスキルアップなど充実を図ってはどうか。③学校図書館の蔵書をデータベース化し、図書館とネットワークで結んではどうか。**答** ①第3回定例会で報告できるように、図書館のあり方、機能の充実等の検討を進めます。②窓口職員が対面で行っています。一層のスキルアップを図り利用者の要望に応えます。③今年度中にデータベース化し、個人情報保護という課題を踏まえ、ネットワーク化について検討します。



台東区議会区民クラブ

あお やぎ まさ ゆき
青 柳 雅 之

清掃リサイクルについて

問 平成12年度に清掃事業が区に移管されて以降、清掃工場を持たない本区では、23区の中で適切にその役割と責任を果たすために、資源化施設の整備を長期総合計画、行政計画等に位置付け、検討してきた。資源化施設についての、現在の検討状況と、今後の見通しを伺う。**答** ごみ減量のため資源回収事業に積極的に取り組んできました。資源化施設のあり方については、現状の処理の仕組みの推移を見ながら、今回の一般廃棄物処理基本計画改定の中で検討していきます。**問** 清掃事業の移管により、区では独自に清掃事業を行うことができるようになったが、実際には、23区一律の清掃事業が行われてきた部分もあった。移管から10年が経過し、昨年度は繁華街におけるごみの収集が見直されるなど、独自の施策も行われるようになった。今後は、台東区らしい清掃事業を、より推進していくべきと考えるが、どうか。**答** 祭り等が実施される際には、収集時間を早朝に変更するなど、柔軟な

対応を行っています。また、高齢者や障害者に配慮したひと声収集や、狭小路地が多い谷中地区での特殊車両による収集など、きめ細やかな清掃事業を進めています。一般廃棄物処理基本計画の改定の中で、これらの取組みを反映させ、地域の特性を踏まえた清掃事業とリサイクル事業を推進していきます。

東京大空襲の戦災地として

問 戦争で大きな被害を受けた沖縄や広島、長崎では、平和活動が活発に行われている。本区も、東京大空襲で大きな被害を受けた地域であるが、平和活動への取組みが十分ではない。北朝鮮の核実験への世界的な非難や、アメリカ大統領の核廃絶の演説など、平和を望む声が高まる中、平和活動の拡充を図るべきと考えるが、区長の所見を伺う。**答** 本区は平成7年に平和都市であることを宣言しました。これまで区では、戦災や平和に関連した史跡を紹介する「平和史跡マップ」の作成や、上野公園内の「時忘れじの塔」の建立など、平和を啓発する活動への協力を行ってきました。平和を大切にす意識を育み、戦争のない社会を次世代に引き継いでいくことが、私たちに課せられた責務であると考えています。二度とこのような悲しみが繰り返されぬよう、今後ともさらなる平和への取組みの充実を図っていきます。